



医療法人社団玲瓏会
金町中央病院



ささえあい

第9号 平成23年4月

医療法人社団玲瓏会
金町中央病院

発行元
東京都葛飾区金町1-9-1

病院長 野田 剛

TEL 03-3607-2001

担当部署 広報チーム

FAX 03-3607-2082

<http://www.reiroukai.or.jp/>

主な記事

- ・透析患者さまの受け入れについて
- ・災害後の食材について
- ・PACS導入について
- ・まめ知識 花粉症について②
- ・旬の食材『春菊』
- ・4月外来担当医表
- ・中学生職場体験
- ・編集後記

東北関東大震災で被災されたかた及びそのご家族さまへ

この度の東北関東大震災により被災されたかたならびにそのご家族様に、心よりお見舞い申し上げます。皆様の安全と、被災地の一日も早い復旧をお祈り申し上げます。

当院では、被災された方で透析を必要としている患者さまの受け入れをいたしております。

通院透析、入院透析ともにご相談可能です。
まずはご相談ください。

03-3607-2001（代表）透析センター



災害後のお食事の提供について

当院では災害時にも入院患者さまには備蓄・非常食などで対応し、おいしく安全にお食事をしていただけるよう準備しております。日頃食材の確保を適切に行い、安全で安心な食事の提供を心がけています。

今後も患者さまや地域のかたに安心して当院をご利用いただけるよう、正確な情報に基づき対応してまいります。



栄養科

PACSシステムの導入について

当院は3月より専用のモニターでレントゲンの画像を表示できるPACSというシステムを導入しました。フィルムではできなかった拡大や濃度調節ができるため、診断の幅が広がるとともに、撮影した画像を瞬時にモニターで見ることができるようになったため、外来患者さまの待ち時間も短縮できるようになりました。

画像検査科 高橋



まとめ知識 花粉症について②



【花粉症の治療について】

治療法は大きく分けて2種類あります。

①対症療法（症状を軽減させる）	飲み薬による全身療法。点眼、点鼻薬による局所療法など
②根治療法（根本的に直す）	減感作療法など

今回は対症療法に使われるお薬についてご紹介します。（★印は当院で扱っているお薬です）

《飲み薬》

アレルギーを引き起こす物質の働きを邪魔したり、分泌させないようにする働きがあります。すぐには効果が出ない（2～3週間ほどかかります）ので、花粉が飛び始める前から飲み始めるのが望ましいです。

★アレグラ錠	★クラリチン錠	★バイナス錠
★アレジオン錠	★ジルテック錠	★リザベンカプセル
★アレロック錠	★シングレア錠	

《点眼薬》

目のかゆみ、炎症などの症状をおさえます。

★オルガドロン点眼・点耳液（ステロイド点眼液）
★インタール点眼液（抗アレルギー薬点眼液）
★パタノール点眼液（抗アレルギー薬点眼液）

《点鼻薬》

鼻水、鼻づまりなどの症状をおさえます。

★フルナーゼ点鼻薬（ステロイド点鼻液）
★ノスラン点鼻液（抗アレルギー薬点鼻液）
★コールタイソンスプレー（ステロイド含有血管収縮薬点鼻薬）



これらのお薬を、症状によって使い分けます。

☆ お薬の副作用について

花粉症のお薬という「眠くなる」というイメージがあると思います。

お薬には多かれ少なかれ副作用がありますが、最近使われている花粉症のお薬は、眠気やだるさ、口が渇くなどの副作用が以前と比べるとかなり少なくなっています。お薬によってそれぞれの特徴がありますので、生活スタイル、職業（車を運転する、危険な作業をするなど）を含めてご相談ください。

また点眼薬、点鼻薬は局所（それぞれ眼、鼻）に作用するお薬です。

全身への作用はほとんどありませんが、正しく使うことで副作用を防ぐことができます。





旬の食材『春菊』



「春菊」は冬の間、緑黄色野菜が不足する時期には貴重な野菜です。特徴は香りではないでしょうか？それは精油成分が含まれているからだそうです。この精油成分は胃腸を整えるのに効果があり、その他にも食物繊維が含まれているので便秘への効果も期待できそうですね。

さらに、カロチン・ビタミンB₂・C・カルシウム・カリウム・鉄・アミノ酸などをバランスよく含んでいます。特にカロチンは茹でると、生の倍近く栄養が増すので「春菊」は鍋ものには欠かせない材料ということが納得できますね。

地方によっても多くの呼び名があることをご存知ですか？

例えば京都・大阪では「コウライギク」あるいは「菊菜」、伊勢では「ルスン」「不断菊」

またその他には「オランダ菊」「サツマ菊」「琉球菊」「唐菊」などの名前もありますが、どうしてそのような名前の由来になったのかはわからないそうです。

「春菊」は日本で食用とされていますがヨーロッパでは観賞用とされていて、きれいな花が咲きます。

「春菊」に似た欧米鑑賞用種に「ハナワギク」がありますが、これは有毒であり食用にはならないのでご注意ください！！



【春菊の菜種和え】 80Kcalのレシピ

<材料>

春菊 50g
鶏ささみ 20g
鶏卵 30g
かつお節 0.3g
薄口醤油 3g
和風だし 0.3g



<作り方>

1. 春菊は3cm位に切って茹で、水分を切る。
2. 鶏ささみは茹でほぐす。(なるべく細かく)
3. 卵はフライパンでさっと炒り卵を作る。

1～3をあえて薄口醤油と和風だしで味付けし、盛り付けてからかつお節をのせる。



4月の外来担当医表 (下線は常勤医師) 赤字は女性医師です

午後の診療開始時間については各科によって異なります

		月	火	水	木	金	土
内科	A M	関川 伊藤	佐藤 梅本(2・4週) 福田	今 三浦 吉原(糖尿病)	山形 松本(糖尿病)	三家 和泉 梅本	呉 小山
	P M	多和田	関川 沖	金中(1・3週) 担当医(2・4週) 吉原(糖尿病)	里見 松本(糖尿病)	中田	高嶋(1週) 前田(2~5週)
外科	A M	野田	村田	小林	野田	村田	野田
	P M	三浦		小林 (2週目のみ休診)	山下	吉田	尾高(2・4週)
整形外科 リウマチ 科	A M	森下	竹之内	森下	斉藤	森下	竹之内
	P M		竹之内				竹之内
婦人科	A M						木村
	P M		星合	星合			木村(1・3・5週)
泌尿器科	P M	富田	今莊	清田	吉良	岡本	
脳外科				古屋			



中学生が職場体験に来ました！

当院では「地域に開かれた病院」を目指し中学生による職場体験の受け入れをしています。先日1月31日～2月2日の3日間、区立常盤中学校2年生の生徒さん3名が来院しました。

生徒さんに当院を選んだ理由を聞いたところ「自身が当院で生まれたので」という生徒さんが2名いらっしゃいました。自分の生まれた病院に職場体験にいらしていただいたことを大変嬉しく思います。生徒さんは当院のユニフォームを着て、病棟でのお仕事やシーツ交換のお手伝いを行いました。後日、生徒さん達からの感想文が届きました。「病院はたくさんの命を預かる所なので大変だなと思っていましたが看護師さんが笑顔で仕事をしていて私たちも元気をもらいました。」など、当院で貴重な体験をしていただけたことを嬉しく思いました。

ご協力くださった地域の皆様、本当にありがとうございました。

看護部

携帯電話でアクセス



編集後記

広大な地域に未曾有の被害をもたらした東日本大震災の災害の状況はまだ進行中ですが、かつてないほどの多くの被災者をだしています。現地で救援活動をしている人の数も阪神大震災をはるかに超えています。医薬品等の供給が十分でない中、病院に寝泊まりして患者さんの治療をしている医療スタッフも多いとききます。被災した人たちの悲しみや苦しみは想像を超えるものがありますが、何かしたい気持ちが心にあります。

(H.N.)